

何度も先生と話し合って決めた進路

地元・愛知県内の国公立大学を目指して勉強していました。数学が得意だったので、文系でも数学を使う機会が 多そうな経済学部を目指していました。

共通テストで目標の点数に届かず、そこで初めて愛知県 外の国公立大学を探しました。

担任であり、部活動の顧問でもあった先生に何度も相談 し、進路について話し合いました。

富山大学の経済学部は二次試験で数学1科目で勝負でき、挽回が可能とわかりました。地元愛知県からも3時間ほどで行けることも決め手となり、その日から富山大学合格に向けて猛勉強しました。私立大学受験も含め何度も心が折れかけましたが、試験対策を頑張った甲斐あり、二次試験の数学は満点を取って富山大学に合格し、進学を決めました。

お財布と同じくらい必需品である「傘」

富山に住んで、驚いていることは天気の変わりやすさです。天気予報が晴れでも、朝晴れていても、突然大雨が降ってびしょ濡れになったことが何度もあります。 今では、お財布やスマホと同じくらい、傘は必需品です。

1年後期で出会ったアカペラサークル

入学後、仲良くなった友人と一緒に軽音楽部に入りました。しかし、夏ごろに一緒に組んでいたバンドメンバーが脱退して、軽音楽部を続けるのが難しくなりました。サークル活動に参加していない時期が数か月あり、空虚な時間を過ごしていました。そんな時に、アカペラサークルに入っていた友達から「一緒にやらない?」と声をかけてもらいました。

ライブを見に行くと、自分が想像していたよりもファミリー感があり、温かいサークルだと感じ、1年後期からアカペラサークルに参加しました。今では、学内のどこかしらにサークルの人がいて、人の輪が広がってアカペラサークルに入って本当に良かったと思っています。

100人以上のサークルでリーダーに

2年に進級し、先輩との代替わりのタイミングで役員を 決めることになりました。

私は「経済学部だから会計でお手伝いできたら」と思い、 役員に手を挙げました。その中の長を決める際に「リー ダーお願い」と言われ、リーダーを任せてもらうことに なりました。

高校の部活動でもバスケットボール部の部長でした。 私なりのリーダーシップで「みんなと同じ目線で一緒 に」という姿勢を大切に、100人以上が所属しているア カペラサークルをまとめていきたいです。

まずは、今週末に1年で一番大きなライブを予定しているので、成功させたいです!



お世話になった高校の先生へ

二次試験で数学で戦うと決めてから、毎日毎日一緒に 戦ってくれた先生。部活動でも勉強でも、相談に乗って くださり、本当にありがとうございました。

先生方のおかげで今、とても楽しく充実した大学生活を 送ることができています。

これからも教えてもらったことを胸に、頑張ります。

Vol.

取材日: 2025年1月23日